

2024 年度 アグリデザインプロジェクトレポート

【担当教員】

学部・学科・専攻	職 名	氏 名
代表者： 芸術学部デザイン工芸学科視覚造形分野	教 授	納島 正弘
芸術学部デザイン工芸学科視覚造形分野	准教授	中村 圭
芸術学部デザイン工芸学科視覚造形分野	非常勤助教	大道寺ダニカ

【プロジェクトの概要】

《 目 的 》

自然と対峙する一次産業の実態を少しでも理解、体験し農業に於けるデザインの必要性を見出し、課題を設定し研究と実践に取り組む。

《 実施内容 》

3 年生 6 名と特別聴講生（留学生）1 名で取り組んだ。
栽培された現場で、収穫・加工体験を通してデザインがどう機能できるかを探り、パッケージデザインや売り場作りの実習をする。マーケットの現場で実売することでデザインの有効性を検証・確認する。

【プロジェクトでの成果等】

※別紙報告書及び動画を提出する（次ページ参照）

2024年度 地域展開型芸術プロジェクト 別紙報告書
一次産業にグッドデザインを 里山アートプロジェクト「アグリデザイン」

目 的

自然と対峙する一次産業の実態を少しでも理解、
体験し、農業に於けるデザインの課題を見出し、
実践と研究に取り組む事。

課 題

地元農産物で、収穫から加工品製造まで体験し、
魅力加工食品を開発、デザイン思考で売れる商
品に仕上げる事。

体験実習 豊栄ブルーベリーを使ってブルーベリージャムを企画、販売する

受講学生／芸術学部デザイン工芸学科
視覚造形3年生+特別聴講生(台湾)

チーム A 河野 美月
中島 咲弥

チーム B 山本 千夏
山田 千晴

チーム C 平田 真弓
池田 優菜
リョウ チョウウ
(留学生)
計 7 名

7月5日(金) 専門家の講義
イラストレーター 松本尚美先生(3限/1コマ)

販売の際に有効な黒板ポップの描き方を実
習指導いただきました。(商品イラスト、商品
名、価格、売り出しコピーなど。)



黒板をポップに使うことで
イラストを描いたり
装飾を施したりと
デザイン性の高いポップに
仕上がります



実際に販売する際に必要な商品表示、
成分表示等のポイント数や規程を学びました。

原材料／ブルーベリー(広島県産)、砂糖、レモン汁
内容量／150g
賞味期限／2023.12.9
保存方法／開封前は直射日光を避け冷所で保管してください。
開封後は冷蔵庫(10℃以下)で保存しお早めにお召し上がりください。
製造者／トムミルクファーム 東広島市豊栄町乃美1083-5
TEL082-420-3323

栄養成分表示 エネルギー36kcal、タンパク
質0.1g、脂質0.02g、炭水化物23g、食物繊維
1.9g、ナトリウム0.2mg、カリウム13.4mg

(100gあたり)この表示は目安です

6月29日(土)

収穫体験

東広島市豊栄ブルーベリーガーデンで、
12kgのブルーベリーを収穫しました。



ブルーベリーの多品種が栽培されており、大き
さ、色、味の違いをジャム作りにどう生かすか
チームごとに検討し合いながら収穫しました

豊栄ブルーベリーガーデン 東広島市豊栄乃美2513-1

ジャム作り体験

東広島市豊栄トムミルクファーム「十夢学
舎」で、100個のブルーベリージャムを製造
しました。



十夢学舎 東広島市豊栄町乃美1083-5

6/29の行程

- 9:00 大学発
- 10:30 ブルーベリー農園／収穫
- 12:00 トムみるくファーム／昼食
- 13:00 トムみるくファーム加工場／ジャム作り
- 16:30 トムみるくファーム発
- 18:00 大学着



7月10日～7月27日「造形実習ⅢA」

販促企画・パッケージ・ディスプレイのデザイン制作

【チームA/河野、中島】30個製造

販売価格1個／700円



販売のためのツール一式



販売ディスプレイ



ボトル



ショッパー

7月10日～7月27日「造形実習ⅢA」

販促企画・パッケージ・ディスプレイのデザイン制作

【チームB/山本、山田】30個製造

販売価格1個／700円



販売ディスプレイ



ボトルとパッケージ



付録の
小型パンフレット



7月10日～7月27日「造形実習ⅢA」

販促企画・パッケージ・ディスプレイのデザイン制作

【チームC/平田、池田、リョウ】30個製造

販売価格1個／700円



販売ディスプレイ



ボトルとパッケージ



ショッパー

7月20日(土)

販売体験

東広島市福富町「湖畔の里 道の駅 福富」で
試食販売を行いました。

【チームAの販売台/河野、中島】



当日は全てのチームが完売を達成いたしました。

本実習では、デザインの成果物の評価として不可欠と言える
客観性を体感するものです。

日頃、教員やクラスメートの評価がほとんどである課題での
作品に比べ、現実の商取引でのリアルな評価、感想を得ることによって
今後の制作及び卒業後の制作姿勢に活かせることを目的とします。

7/20の行程

- 9:00 大学発
- 10:00 湖畔の里 道の駅 福富/設営
- 11:00 販売開始
- 16:30 販売終了/後片付け
- 17:00 湖畔の里 道の駅 福富発
- 18:00 大学着



【チームBの販売台/山本、山田】



【チームCの販売台/平田、池田、リョウ チョウウ】

